

特別展

梅棹忠夫生誕100年記念

知的生産のフロンティア

2021年

1月13日水-3月14日日
京都大学総合博物館

開館時間(完全予約制) / 9時30分~15時30分 [3部制]

第1部 9時30分~11時30分 <入館:11時まで>

第2部 11時30分~13時30分 <入館:13時まで>

第3部 13時30分~15時30分 <入館:15時まで>

開館時間は変更されることがあります。ご予約時に当館のウェブページをご確認ください。

休館日 / 月曜日・火曜日(平日・祝日にかかわらず)

入館料 / 一般 400円 / 高校生・大学生 300円 / 小学生・中学生 200円

※障害者手帳をお持ちの方とその付添の方1人。

※70歳以上の方、京都大学学生および教職員、京都府下の大学在籍の学生は無料(要証明)

主催 /

京都大学総合博物館、国立民族学博物館

共催 /

京都大学野生動物研究センター、高等研究院、文学研究科

理学研究科、アジア・アフリカ地域研究研究科、人間・環境学研究科

地球環境学堂、人文科学研究所、東南アジア地域研究研究所

靈長類研究所、大学文書館

靈長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

京都大学学士山岳会

協力 /

三菱自動車工業株式会社(三菱オートギャラリー)

写真 / 国立民族学博物館所蔵



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

予約に関する問合せ先

京都大学総合博物館事務室 075-753-3272

京都大学総合博物館予約サイト
[http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/
special/reservation-top/](http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/special/reservation-top/)



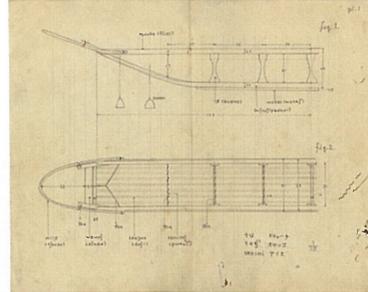
知的生産のフロンティア



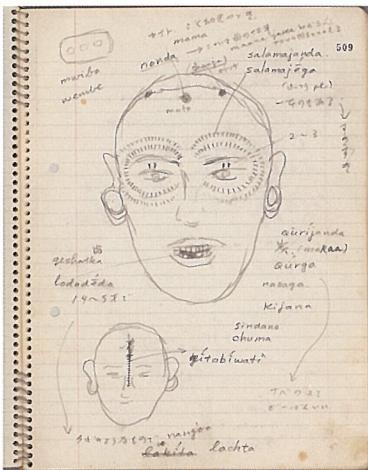
①イヌぞりの性能調査
京都探検地理学会樺太踏査(1940-41)

梅棹忠夫(1920-2010)は、少年時代からフィールドワークによって自然や人についての知識を吸収し体系化してきた学者の一人です。本学の理学部を卒業し、その後、京都大学人文科学研究所の教授を務めるなど、理系と文系の双方を修め、生態学から文化人類学、比較文明論と、知的生産のフロンティアを常に開拓し続けました。

生誕100年を記念したこの企画展は、梅棹が初代館長を務めた国立民族学博物館で2020年9月-12月開催の生誕100年記念企画展との連動企画です。京都大学では、学生時代の受講ノート、スケッチ、フィールドノートや、学術調査により収集された資料など、本学と関係する資料を新たに加えて展示を行います。これらの展示資料を通じて、梅棹の「知的生産」のトレーニングの様子をより深く理解していただけることを期待しています。



⑤カラフトのイヌぞりスケーニ
京都探検地理学会樺太踏査(1940-41)



⑥タンザニア牧畜民ダトーガ族
京都大学アフリカ学術調査(1963-64)



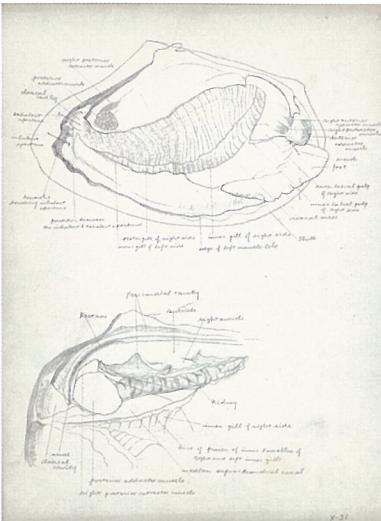
③藤田和夫採集の岩石標本
カラコラム・ヒンズークシ学術探査(1955)



④鳥の声や沢をわたる風の音を採譜
北部大興安嶺探査(1942)



⑦梅棹忠夫採集の植物標本
カラコラム・ヒンズークシ学術探査(1955)



②京都大学瀬戸臨海実験所での顕微鏡スケッチ
(1941-42)

写真
①②④⑤⑥: 国立民族学博物館所蔵
③⑦: 京都大学総合博物館所蔵

京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL (075) 753-3272 FAX (075) 753-3277
info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp
<http://www.museum.kyoto-u.ac.jp>

アクセス
市バス停留所「百万遍」より徒歩約2分
京阪電車「出町柳駅」より徒歩約15分
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

